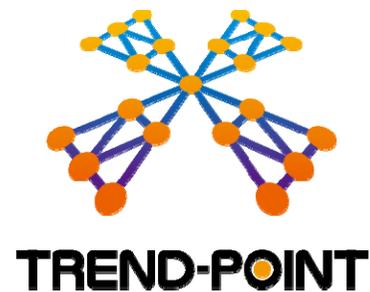


# 福井コンピュータホールディングス株式会社

## 2016年3月期第1四半期 決算説明資料



# 連結業績の概要



(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率	前期 (通期)
売上高	2,047	2,208	+160	+7.9%	8,600
営業費用	1,582	1,661	+78	+5.0%	6,664
営業利益	464	547	+82	+17.7%	1,936
営業外損益	11	9	△1	△15.2%	53
経常利益	475	556	+80	+16.9%	1,989
特別損益	—	—	—	—	12
法人税等	176	191	+14	+8.3%	675
四半期純利益	299	365	+65	+22.0%	1,326

- 売上高・利益は第1四半期決算の過去最高を更新
- 売上高は、建築CAD事業の売上が増加
- 営業費用は、主に人件費と外注費が増加

# 売上高の内訳



(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
ソフトウェア	1,203	1,091	△111	△9.2%
保守サービス	702	823	+120	+17.2%
商品	112	133	+20	+18.5%
受託その他	17	41	+24	+140.0%
選挙関連	12	118	+106	+872.6%
合計	2,047	2,208	+160	+7.9%

- ソフトウェアは、測量が前第1四半期はXPサポート終了に伴う更新需要により売上が大きく伸びていたが、当第1四半期は特殊要因がなく減収、建築と土木は増収
- 保守サービスは、建築・測量・土木ともに加入件数が伸び増加
- 選挙関連は、当第1四半期は統一地方選挙があったため増加

# 営業費用の内訳



(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
人件費	1,034	1,078	+44	+4.3%
商品売上原価	85	100	+14	+16.7%
賃借料	91	93	+2	+2.3%
旅費交通費	77	72	△5	△7.0%
ロイヤリティ	35	35	△0	△0.5%
外注費	13	31	+17	+131.2%
減価償却費	57	29	△28	△49.3%
その他費用	187	221	+33	+17.9%
合計	1,582	1,661	+78	+5.0%

- 人件費は、新入社員の採用により人員が増加
- 減価償却費は、販売目的ソフトウェアの償却費が減少

# セグメント情報



(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木CAD	調整額	合計
売上高	1,258	949	—	2,208
営業利益	312	225	9	547

(参考:前年同四半期)

(単位:百万円)

	建築CAD	測量土木CAD	調整額	合計
売上高	974	1,072	—	2,047
営業利益	105	328	31	464

- 建築CAD事業は増収増益
- 測量土木CAD事業は減収減益

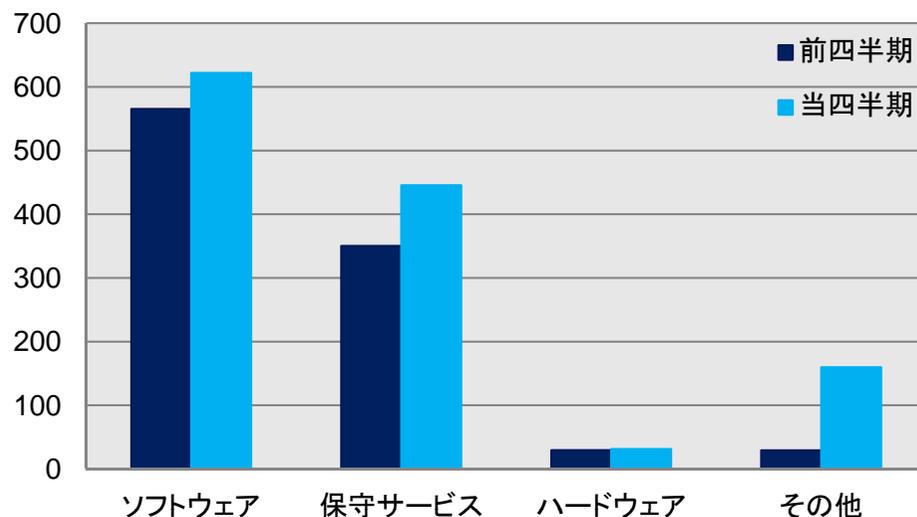


(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
売上高	974	1,258	+284	+29.2%
営業利益	105	312	+207	+196.9%

(単位:百万円)

## 売上高内訳



- ▶ソフトウェアは主力製品ARCHITREND ZEROの売上が増加
- ▶保守サービスは加入件数が伸び、サービス単価も上昇
- ▶その他は4月の統一地方選挙の選挙関連サービスの売上が発生

# 測量土木CAD事業

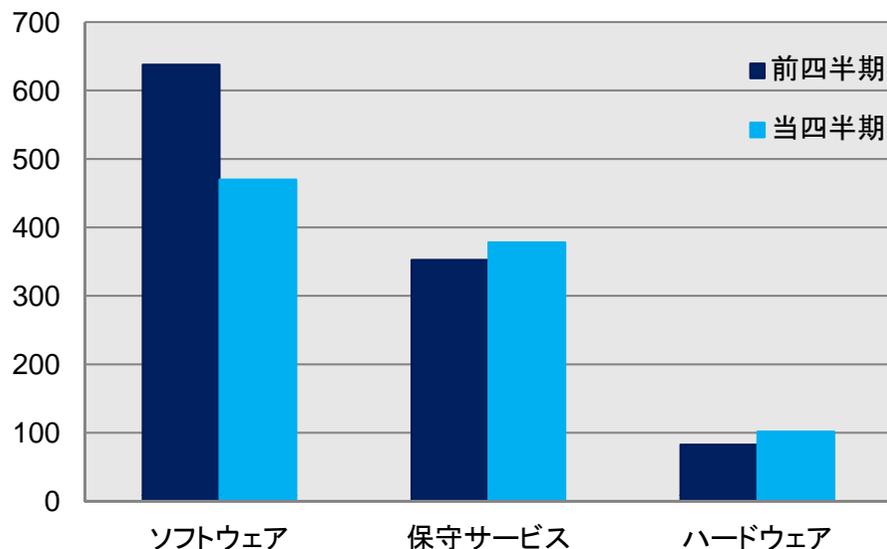


(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減額	増減率
売上高	1,072	949	△123	△11.5%
営業利益	328	225	△103	△31.4%

(単位:百万円)

## 売上高内訳



▶ソフトウェアは、好調だった測量ソフトウェアのシステムアップ需要が一段落したため減収

▶保守サービスは、測量・土木ともに加入件数が増加

# 貸借対照表の概要



(単位:百万円)

	前第1四半期末	当第1四半期末	増減額
流動資産	6,665	7,984	+1,318
有形固定資産	2,781	2,674	△107
無形固定資産	45	29	△16
投資その他の資産	1,895	2,065	+170
資産合計	11,387	12,753	+1,365
流動負債	2,863	2,968	+104
固定負債	238	282	+44
資本金、資本剰余金	3,727	3,727	—
利益剰余金	4,075	5,123	+1,048
有価証券評価差額金その他	483	651	+168
負債純資産合計	11,387	12,753	+1,365
自己資本比率	72.8%	74.5%	

- 流動資産の増加は、主に現金預金の増加が要因
- 投資その他の資産の増加は、主に投資有価証券の時価の上昇が要因

# 2016年3月期通期業績予想



(単位:百万円)

	前期(実績)	当期(予想)	対前期 増減率
売上高	8,600	8,601	+0.0%
営業利益	1,936	1,975	+2.0%
経常利益	1,989	2,005	+0.8%
当期純利益	1,326	1,344	+1.3%
1株当たり当期純利益	57円75銭	58円50銭	
1株当たり配当金	15円00銭	15円00銭	
配当性向	26.0%	25.6%	